

平成 27 年度 田平町地域協議会 3 月臨時会会議録

- 1 . 会 場 たびら活性化施設会議室
- 2 . 日 時 平成 28 年 3 月 28 日 (月) 14 時 00 分開会
- 3 . 出席委員 久原鐵男委員、岡齊委員、中西正人委員、中村正利委員、
吉福弘実委員、長田康志委員、松本一郎委員、早田博子委員、
安田豊委員、小田浩吉委員、手島りつ子委員
- 4 . 欠席委員 永井正則委員、須藤豊博委員、針尾郁子委員、針尾幸一郎委員
- 5 . 職 員 山口龍一郎田平支所長、森川祐輔地域振興課長、
立石哲也地域振興課参事監、今村達也市民協働班長、
松本哲朗産業建設班長、百枝史朗教育委員会田平分室長、
千代延貴史地域振興課主査
- 6 . 議事録署名人 岡齊委員、手島りつ子委員
- 7 . 傍聴人の数 3 人
- 8 . 審議案件等の概略及び審議結果

14 時 00 分 開会

- (1) 開会
- (2) 支所長挨拶
山口支所長挨拶
- (3) 会長挨拶
久原会長挨拶

事務局

会議を進めていきますが、地域協議会の運営等に関する規則第 2 条の規定によりまして、議長は会長にお願いいたします。

会長

それでは、事務局から説明がありましたとおり、議長を務めさせていただきます。

審議に入ります前に、本日の出席委員数は、15名中10名の出席で地域自治区の設置に関する協議書第9条の規定により半数以上の出席がありますので、会議が成立していることを宣言いたします。なお、永井正則委員、須藤豊博委員、針尾郁子委員、針尾幸一郎委員から欠席の届けがあつています。また、吉福弘実委員から遅刻の届けがあつています。続いて議事録署名委員の指名を行います。議事録署名委員は岡斉委員、手島りつ子委員を指名いたします。

(4) 審議事項

会長

それでは、会議次第にそつて会議を進めてまいります。4番の審議事項に入ります。平成27年度まちづくり活性化事業交付金田平つばき物産展の実績評価につきまして、事務局の説明を求めます。

事務局

これより、平成27年度まちづくり活性化事業交付金田平つばき物産展の実績評価をしていただきますが、その前に採点の流れを説明いたします。

～採点の流れ説明～

以上、よろしく申し上げます。

会長

ただいま、事務局より審査の方法について説明がありましたが、何かご質問はありませんか。ないようですので、それでは審査に入ります。田平つばき物産展実行委員会の入室をお願いします。田平つばき物産展について、田平つばき物産展実行委員会からの実績報告をお願いします。時間配分は実績報告を10分、質疑応答を10分、採点を10分とします。それではお願いします。

田平つばき物産展実行委員会

第42回田平つばき物産展の実績報告をいたします。先月27日土曜日、28日日曜日の両日町民センターにおきまして、やぶ椿を題材に展示、即売、イベントを実施いたしました。展示につきましては、椿鉢物が例年より少ない37鉢、これは暖冬のため花が咲いてしまい出展が少なくなりました。他に主な出展が、小中学生の絵画が47点、生け花20点、幼稚園、保育園の作品61点が展示されました。イベントにつきましては、茶の湯接待を両日9時から午後3時まで行いまして、園芸指

導、これは椿の接木講習会を27日土曜日1時から行いまして、絵画表彰式を28日日曜日11時から行っています。また、三角くじを両日行いまして、来場者には大変喜ばれております。物産販売につきましては、うどん、赤飯、桜餅等の商品、椿苗、花苗、各種加工品、特産品の販売を行いました。宣伝告知につきましては、例年のポスター、チラシの掲示、回覧等と、新たにKBCラジオの平ドンドンの番組にデータ提供をしております。来場者数につきましては、1日目が491名、2日目が567名で合計1,058名と前回より少ない数値となっておりますが、これは受付簿に記入いただいた方の数値でありまして、ほぼ前回並みの来場者と思っております。実行委員会での反省点としまして、開催時期を開花に合せた頃にとということで、今回は今回より1週間早めに予定しております。生活学校の食品販売、特にうどんですが12時前に完売いたしまして、昼食に来られた方が食べられなかったこともあり、来年はもう少し販売を多くしてもらおうよう協議いたします。小学生の絵画表彰の商品ですが、近年は文具を渡していたのですが、以前は椿苗が配られていたとのことで、椿を増やす意味でも関係者と今後協議いたしまして椿苗の方向に持っていければと思っています。収支精算書ですが、精算額のみ読み上げます。収入の部繰入金663円、市交付金143,000円、その他7円、これは利息であります。合計143,670円です。支出の部報償費53,096円、内訳は茶道謝礼、シャトルバスの運転手報酬、絵画表彰の文具代、接木講習会の謝礼であります。需用費80,731円、内訳は三角くじの商品代、絵画展示の台紙代であります。役務費9,843円、内訳は葉書、切手代であります。合計143,670円です。以上であります。

会長

報告が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

物産振興の面で実行委員会としての取組みは、以前は北農と協力して苗木を販売して椿を売り込んでいましたが、今はしていないのですか。

田平つばき物産展実行委員会

昨年は北農から椿苗を出していただいて販売しましたが、今回は挿木をしているのが販売できる状態ではないということで、来年出していただくように協議しています。

委員

毎年来場者の顔ぶれが同じような方ですので、新たな来場者を開拓する取組みはされましたか。

田平つばき物産展実行委員会

例年5、6回来られている方には葉書を送っているのですが、新しい方には今後PRに力を入れていかなければと思っています。

委員

平戸と田平の合同開催でしたが、これから先も合同開催となるのですか。

田平つばき物産展実行委員会

合同開催が今回で3回目でしたが、今後も合同開催となります。

委員

台湾地震の募金箱が設置されていましたが、募金額の公表はされましたか。

事務局

福祉課が設置していました募金箱を会場に設置したということですので、当日どれくらいの募金があったのかは分かりませんが、後日、福祉課が全体を取りまとめて公表いたします。

委員

お客さんにお聞きしましたが、平戸は椿だけの展示で、田平は生け花、物産販売もあるし賑わい方が全然違うという良い評価をいただきましたので、ご報告いたします。

委員

すばらしい椿が展示されていますので、説明される方がいれば興味を持たれる方もいるのではと思います。また、会場内の配置を変えた方がいいと思います。会場内入口でストップしていて、奥まで入られていないと思いました。

田平つばき物産展実行委員会

実行委員会で協議をいたしまして進めていきたいと思います。

会長

他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。田平つばき物産展実行委員会の退室をお願いします。それでは、お手元の評価表にご記入をお願いいたします。採点が終わりましたら評価表を回収さ

させていただきます。集計につきましては時間を要しますので、結果が分かるまで休憩といたします。

〔休憩〕

会長

それでは会議を再開いたします。集計結果が出ましたので、事務局からの報告を求めます。

事務局

集計結果を報告します。田平つばき物産展について、地域協議会の評価といたしまして、合計平均 86 点であり、総合評価 A 大変評価できるとなります。また、評価コメントにつきましては、椿の奥の深さにふれることが出来た。来場者の顔ぶれが毎年同じ方のように感じる。新たな来場者の開拓案は。参加者の方から、食事出来る場所が会場から離れていて心配していたら、生活学校のバザーや赤飯等の販売がありよかったという声があり、平戸市のつばきフェアとは違って、つばきだけでなく色々な展示、販売があつて賑わい方が違っていた。事業が他地区に知らせる策を検討して下さい。説明できる指導員を付ける。田平にはきれいな椿があるということを広めるためにも、今後も続けてほしいですとの評価コメントがありました。以上、評価結果の報告を終わります。

会長

それでは、次に平成 28 年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業審査について、事務局の説明を求めます。

事務局

それでは、ただいまより平成 28 年度平戸市まちづくり活性化事業交付金事業審査を行っていただきますが、その前に審査方法を説明いたします。

～審査方法の説明～

以上、よろしく申し上げます。

会長

ただいま、審査の方法について事務局より説明がありました。今回、比較表や質問表については初めての試みでありますので、これについて何か質問はありません

んか。ないようですので、それでは審査に入りますが、たびら春まつりにつきましては、前回の会議において交付金額を含めて採択されましたので、今回の事業説明はありません。それでは、がわっば祭伝承会の入室をお願いします。まず、がわっば祭について申請団体であります、がわっば祭伝承会からの説明をお願いします。時間配分は説明を 10 分、質疑応答を 10 分とします。時間が限られていることから、昨年度と違う点を特に説明してください。それではお願いします。

がわっば祭伝承会

昨年度委員皆様からのご指摘について、実行委員会で真摯に受け止め、それを改善して活性化に努めることで進めているところであります。その中で、宣伝が弱い、チラシ等の利用をしたらどうかのご指摘については、この事業が子供主体でありましたので、どうしても知らなかった方が多かったと思われまます。学校中心にお願いしていた関係もありましたので、一般の方へは弱かったと思います。今回は、目立つポスターを作製しまして、コンビニやストアに掲示していただくようにします。また、事前に新聞社にもお願いしようと思ひます。皆様方からもアドバイスをいただきながら効果的に宣伝をしていきたいと考えています。事業費については、少ない予算の中で実施しています。主に借上料ですが木造のかっぱを借上げてまして、最初 5、6 体であったのが、木彫会の協力をいただき 12、3 体借りています。パレード関係では参加賞、供養慰霊関係では和尚への謝礼、がわっばコンクール関係では賞状、商品、かっぱ巻き関係ではお米代、きゅうり、海苔、マヨネーズ、ゴム手袋、がわっば相撲関係では参加者が 120 名程度参加しますので、参加賞と優勝者への商品などとなっています。まちづくり活性化事業交付金を交付していただいたの实施となりますので、ただ単に行事消化ということではなく、いかにまちの活性化につなげるのかを目標に実施していかなければと思っています。最近では活性化協議会の若手の方がかっぱに変装して盛り上げていただいています。昨年は地域おこし協力隊もかっぱに変装し盛り上げていただきました。子供たちに着ぐるみをと考えていますが、大人用はあっても、なかなか子供用がなくて材料を買って型紙を作って縫ったかどうかと検討していますが、洋裁関係ができる方もいらっしゃるのかとも思ひますので、変わった形でのがわっば祭ができるのではないかと考えています。

会長

説明が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

パレードの参加者が少ないような気がしました。

がわっぱ祭伝承会

商工会から法被を 80 枚借りています。70 名から 100 名は参加しています。

委員

事業名ですが、がわっぱ祭が第何回なのか分からないので、歴史が分かるように事業名に第何回と入れてください。また、規約ですが、第 2 条にかっぱ伝説だけでなく、町内の他の言い伝えや芸能などの保存、継承を図るとありますので、どんな活動をされていますか。第 4 条ですが、田平分室がなくなりますので、そこは改正する必要があると思います。

がわっぱ祭伝承会

回数は今回で 28 回となります。規約の第 2 条ですが、今はがわっぱ祭単独をやっています。荻田浮立の保存、継承を図ることも重要ですので、この辺で考える必要があります。第 4 条ですが、改正をいたします。

委員

参加者が減っているのので、育成会に声をかけたり、学校の教員にも参加してもらうようにしないと、がわっぱ祭、荻田浮立の保存ができないと思いますので、田平町一体となって取り組む必要があります。

がわっぱ祭伝承会

地域協議会での後押しがありますので、育成会や教員にも声をかけて参加者の増加に努めます。

委員

実行委員会に学校を入れてみることも必要と思います。

がわっぱ祭伝承会

実行委員会で検討します。

会長

他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。がわっぱ祭伝承会の退室をお願いします。それでは次にたびら夏祭り実行委員会の入室をお願いします。たびら夏祭り花火大会について申請団体であります、たびら夏祭り実行委員会からの説明をお願いします。時間配分は説明を 10

分、質疑応答を10分とします。時間が限られていることから、昨年度と違う点を特に説明してください。それではお願いします。

たびら夏祭り実行委員会

事業計画について説明いたします。事業目的は、平戸瀬戸と大橋、平戸城下を背景にした田平港における花火大会を、県内有数の夏祭りとしての定着を目指し、もって市民の納涼と憩い交流促進を図ることにより地域の活性化を進め、平戸を広く知らしめ交流人口の増大と観光振興に寄与するものとしています。事業内容ですが、例年マンネリ化とのご意見もありますけど、メインがシーサイド花火大会、打上、水中、メモリアル、約2,000発の花火を打ち上げる予定であります。バザー、露店の出店が90店舗ぐらい、その他昼間のイベントとして、地元のダンス、権現太鼓、歌謡ショーなどを予定しています。実施スケジュールですが、例年8月17日開催ということで、今年は水曜日の平日ですが開催します。6時半から始めて9時半終了とします。開催場所は田平港一帯とします。来場者の目標は昨年18,000人でしたが、20,000人を目標に周知していきます。それに向けて5回の実行委員会を開催します。期待される効果ですが、平戸瀬戸をバックにした大玉の打上花火、海上での水中花火は、たびら夏祭りならではのものであり、イベント参加者と市外から大勢の見物客があり、平戸藩夏めぐりのイベントのひとつとして、交流人口の増大と地域振興に寄与しているものと考えます。予算書ですが、今年は交付金を15万円のアップをさせていただいています。年々協賛金が減る中で昨年花火代を減額しました。正副会長会で交付金の増額をお願いしようということになり、増額の申請をいたしました。そのアップ分については、そのまま花火代に充当します。その他の経費については昨年と変わりありませんが、ただ警察からの指導がありまして、警備体制の見直しや発電灯のレンタルの値上げなど予想されますので、その費目内で修正をしています。今年も準備から片付けまで皆様方にご足労をお掛けしますがよろしくをお願いします。

会長

説明が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

ステージイベントのカラオケはないのですか。

たびら夏祭り実行委員会

公募したところなかなか参加者がなく、逆に団体をお願いして参加していただいた経緯があり、昨年カラオケは中止しました。

委員

費用の中で削減できるものはありますか。

たびら夏祭り実行委員会

延期した場合の経費、例えばトラックの借上げを2日分から1日分に削減しました。ただ、警備関係は削減できませんが、削減できるところは削減しています。

委員

花火のときに音楽がなっています。スポンサーを言うときも音楽が流れていて、スピーカー近くはうるさいので、音楽は不要と思います。できなければボリュームを下げるなどの対策をお願いします。

たびら夏祭り実行委員会

実行委員会の中で協議いたします。

委員

収入の中で30区の自治会から協賛金がありますが、これは減っているのですか。

たびら夏祭り実行委員会

確かに年々減っています。

委員

発電機ですが、自主防災組織の発電機は使えないのですか。

たびら夏祭り実行委員会

容量が違いますので、使えないと思います。

委員

日の浦商店街の閉店で協賛金が減っている状況ですが、店舗数は把握されていますか。

たびら夏祭り実行委員会

基本町内の事業所を中心にお願いしていますが、廃業もあって新規はない状況です。毎年協賛していただいている事業所も不景気なので協賛金を減額されることもあります。協賛が増えたのは平戸瀬戸市場さんだけです。

委員

旧平戸市から協賛金はいただいているのですか。

たびら夏祭り実行委員会

旧平戸市にも回りますが、平戸の方も花火大会がありますので、なかなか要求も困難です。割合は低いですがいくらかは協賛をいただいています。

会長

他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。たびら夏祭り実行委員会の退室をお願いします。それでは次に光のフェスタ実行委員会の入室をお願いします。光のフェスタについて申請団体であります、光のフェスタ実行委員会からの説明をお願いします。時間配分は説明を 10 分、質疑応答を 10 分とします。時間が限られていることから、昨年度と違う点を特に説明してください。それではお願いします。

光のフェスタ実行委員会

今年はオープニングの 12 月 3 日第 1 土曜日から翌年 1 月 9 日を予定しています。予算も限られていますので、大きく変えるところはありませんが、今年もオープニングのときに大きいイベントとして、花火を打ち上げます。前回の反省点でもありましたが、オープニング時の子供へのプレゼントは少し数を増やせるようにしていきます。また、期間中の催しとしまして、商店街のレシートを使ってのイベントを検討中です。協賛金を事業所をお願いして企業広告もできればと考えています。今年が 10 回目ということで、特別な企画を検討中です。

会長

説明が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

協賛金は主にどこからですか。

光のフェスタ実行委員会

田平の商店と夏祭りの協賛事業所を中心をお願いしています。

委員

今年で 10 回目ということですので、事業名に第 10 回と入れてください。

光のフェスタ実行委員会
事業名を第 10 回光のフェスタとします。

委員
公園使用料を免除することはできないのですか。

光のフェスタ実行委員会
花火の打ち上げやバザーでのテント使用料が発生しますので、公園使用料を免除することはできないようです。

委員
交付金が増えれば何に使いますか。

光のフェスタ実行委員会
イルミネーションを年々増やしてはいますが、消耗するものもありますので、イルミネーションを増やしたいと思います。

委員
イルミネーションもひとつの物語を作るのに単価はどれくらいですか。

光のフェスタ実行委員会
大小にもよりますが、今年の教会で約 10 万円かかりました。毎年 10 万円のイルミネーションの補充はしています。

会長
他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。光のフェスタ実行委員会の退室をお願いします。それでは次にたびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会の入室をお願いします。たびら中瀬草原クロスカントリー大会について申請団体であります、たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会からの説明をお願いします。時間配分は説明を 10 分、質疑応答を 10 分とします。時間が限られていることから、昨年度と違う点を特に説明してください。それではお願いします。

たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会
事業計画は資料のとおりです。特に事業内容ですが、参加者が年々減少している

中でどのような形で参加者を増やすか、この協議会でご指摘いただきました障がい者も参加できないかということも含めて、参加者が1回で終わるのではなく、駅伝形式を検討する余地もあるのかと思います。参加人員の拡大も大事ですが、この時期に各地区でロードレースなどが開催されており、市外からの参加増というのは厳しい面もありますので、いかに市内の参加者を増やすか、それと有名なランナーを招聘しまして魅力あるクロスカントリーにしたいと思っています。この近辺でクロスカントリーは田平だけありますので、認知度を上げて、小中学校の校長先生に協力を得ながら参加者の拡大に努めていきます。また、教育委員会の組織の見直しがあり大会開催には多くのスタッフが必要ですが、事務局体制、スタッフ確保が不確実なところもありますので、実行委員会としても万全の体制で臨んでいきますので、スタッフのご協力をよろしくお願いいたします。

会長

説明が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

この交付金が以前から変わらないけど、参加者は減っている。参加賞は必要なのですか。

たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会

厳しい予算でやっていますが、何らかの形で参加を増やすためには必要かと思えます。以前は体育協議会から多くの商品を提供していただきましたが、最近はなくなりしました。田平をPRする意味でも地場産品を商品としているところもあります。

委員

実行委員会の委員も高齢になっていきますので、たびスポに運営を任せるのは難しいですか。

たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会

たびスポに事務局を移行することも考えましたが、相手の事情もありますので、これから大事な検討課題だと考えています。

委員

ストップウォッチなどの備品を購入せず、教育委員会から借用すれば、予算を削減できると思います。

たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会

この備品を町民体育祭や駅伝大会に利活用できていますので、教育委員会と協議しながら予算配分を検討していきます。

委員

地元の参加者の割合はどれくらいですか。

たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会

昨年の実績で合計 624 人中、田平町が 275 人、平戸が 100 人であり、市内の参加者は過半数を超えています。平戸からはスクールバスを利用して移送しています。

会長

他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会の退室をお願いします。それでは次に田平つばき物産展実行委員会の入室をお願いします。田平つばき物産展について申請団体であります、田平つばき物産展実行委員会からの説明をお願いします。時間配分は説明を 10 分、質疑応答を 10 分とします。時間が限られていることから、昨年度と違う点を特に説明してください。それではお願いします。

田平つばき物産展実行委員会

平成 28 年度第 43 回田平つばき物産展の説明をいたします。来年度の田平つばき物産展は平成 29 年 2 月 18 日土曜日、19 日日曜日の 2 日間、平戸椿まつりとの合同開催として田平町民センターでの開催を予定しています。特に今年度と変更はありませんが、展示即売、イベントを実施します。今年度できませんでしたが、松浦鉄道が行っていますお客様感謝デーの日程を合わせていただけるよう早めにお願ひすることにしてあります。また、新たに計画しています北農の参加について協議をしまして、椿苗の販売、加工品マーマレードの販売を計画しています。また、椿に関する食品、物販についても新規加入団体を募集していきます。

会長

説明が終わりましたので、質疑に入ります。ご質問ありませんか。

委員

支出の報償費で茶道の謝礼となっておりますが、お茶は有料でした。有料でも謝礼

を出すのですか。

田平つばき物産展実行委員会

27年度からお茶、お菓子代として一人100円をいただいています。原材料としての実費であり、謝礼はイベントとしてのお礼です。

会長

他にありませんか。ないようでありますので、質疑を終結いたします。有難うございました。田平つばき物産展実行委員会の退室をお願いします。ここで暫時休憩いたします。

〔休憩〕

会長

それでは審議を再開いたします。全ての事業説明が終わりました。これから、委員の皆様で協議を行いたいと思います。事業計画どおり採択するのか、交付金をどのように配分するのかなど協議を行います。

〔協議中〕

会長

それでは、審査採決に入ります。まず、がわっぱ祭伝承会のがわっぱ祭について、お諮りいたします。がわっぱ祭は、事業計画どおり採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり。)

異議なしと認めます。がわっぱ祭は採択することに決定いたしました。

会長

次に、たびら夏祭り実行委員会のたびら夏祭り花火大会について、お諮りいたします。たびら夏祭り花火大会は、事業計画の交付金から10万円増額し、交付金額105万円として採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり。)

異議なしと認めます。たびら夏祭り花火大会は採択することに決定いたしました。

会長

次に、光のフェスタ実行委員会の光のフェスタについて、お諮りいたします。光のフェスタは、事業計画の交付金から8万円増額し、交付金額33万円として採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり。)

異議なしと認めます。光のフェスタは採択することに決定いたしました。

会長

次に、たびら中瀬草原クロスカントリー大会実行委員会のたびら中瀬草原クロスカントリー大会について、お諮りいたします。たびら中瀬草原クロスカントリー大会は、事業計画の交付金から15万円減額し、交付金額120万円として採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり。)

異議なしと認めます。たびら中瀬草原クロスカントリー大会は採択することに決定いたしました。

会長

次に、田平つばき物産展実行委員会の田平つばき物産展について、お諮りいたします。田平つばき物産展は、事業計画どおり採択することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う者あり。)

異議なしと認めます。田平つばき物産展は採択することに決定いたしました。

(5) その他

会長

それでは次に5番のその他に入ります。新しいコミュニティの推進について、事務局より経過報告をお願いします。

事務局

新しいコミュニティの推進について経過報告

会長

中村正利委員におかれましては、田平町区長会推薦の委員として委嘱されてい

ましたが、平成 28 年 3 月 31 日をもって区長を退任されます関係で、地域協議会委員につきましても退任されることになっております。これまでのご尽力に対しまして心からお礼と感謝を申し上げます。どうも有難うございました。また、次回の会議についてですが、例年第 1 回の会議を 4 月に開催いたしておりましたが、今回、平戸市まちづくり活性化事業交付金の事業審査が終わりましたので、平成 28 年度につきましても、4 月に会議を行わないことにいたします。そこで、第 1 回の会議を 5 月中に招集いたします。日程につきましては、調整を行いまして前もってご通知申し上げますので、よろしくお願いいいたします。それでは、以上をもちまして、平成 27 年度田平町地域協議会 3 月臨時会を閉会いたします。お疲れ様でした。

17 時 15 分 閉会

9 . 会議録の公開・非公開 公開

10 . 会議資料等の名称及び内容

平成 27 年度田平町地域協議会 3 月臨時会会議次第

平戸市まちづくり活性化事業交付金要綱

平戸市まちづくり活性化事業交付金審査要領

平戸市まちづくり活性化事業交付金事業評価要領

平成 27 年度まちづくり活性化事業交付金実績報告に係る評価

平成 28 年度まちづくり活性化事業交付金交付申請に係る審査

平戸市まちづくり活性化事業交付金（田平地区）平成 27 年度事業評価及び平成 28 年度事業審査一覧表

平戸市まちづくり活性化事業交付金事業審査質問表

11 . 会議録の作成者の職氏名 平戸市田平支所地域振興課
主査 千代延 貴史

12 . その他 この会議録は、地域協議会の運営等に関する規則第 18 条第 2 項の規定により、要点記録とする。

平成 28 年 3 月 28 日

会議録署名人 岡 斉

手島 りつ子